

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成28年度)

平成28年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数（平成29年3月31日現在）

項目	地	学	生	物	考	古	民	族	生	活	産	業	文	献	記	録	合	計
点数	5,482	2,790	84,300	531	11,876	13,037	7,300	125,316										

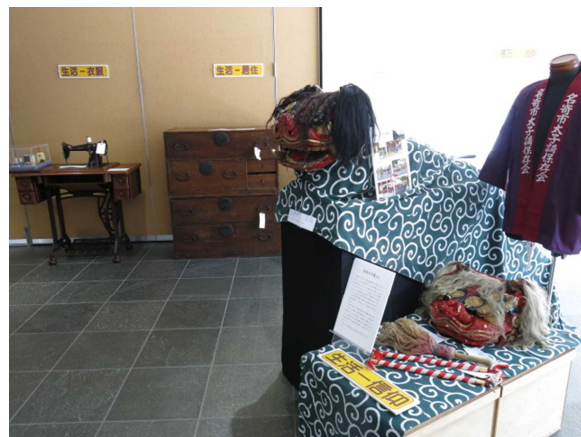
2) 資料受入状況（平成27年度）

年 度	寄 贈		採 集		収 集（購入）		計 （点数）
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
24	26	160	0	0	0	0	160
25	40	878	0	0	0	0	878
26	48	848	0	0	0	0	848
27	33	455	0	0	0	0	455
28	19	1,121	0	0	0	0	1,121

※平成28年度受入れ件数・点数に過年度から整理作業継続していたものを含むため、3)の合計点数とは異なる。

3) 平成28年度寄贈者芳名（敬称略・寄贈順）

大平 辰美……和箆笥、窓鋸、鉄瓶、荷鉤	5点	小野 英夫……写真アルバム	1点
林 美恵子……LPレコード	13点	名取 昭……写真	6点
坂野美恵子……蛇紋岩	2点	松澤 正敏……橋名板	4点
井之口春雄……鋸屑ストーブ、馬齢	2点	瀧本 明彦……復興伐出記念写真帳	1点
室 政美……8mmカメラ、映写機、他	4点	岡村 美佳……半纏、前掛け	4点
秋山 秀雄……SL写真パネル、他	3点	山内美知恵……印半纏	2点
藤城真智子……絵画	1点	中畠 利雄……アンモナイト	1点
大内 正雄……杵	1点	菅野 典子……電子オルガン	1点
名寄市聖徳太子講保存会……獅子頭、他	3点		
湯城 敦子……昭和天皇画帳、他	3点		



4) 平成28年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼中小	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	63	119	23	0	66	0	4	744	1,015	26	38
5月	147	297	20	47	87	7	4	1,442	2,047	27	76
6月	67	217	37	0	65	2	3	627	1,015	26	39
7月	104	271	49	33	82	2	4	578	1,119	27	41
8月	122	316	28	30	70	0	3	677	1,243	27	46
9月	70	219	124	20	0	5	4	668	1,106	26	43
10月	65	132	11	42	0	12	5	760	1,022	26	39
11月	10	53	11	14	0	5	3	334	427	26	16
12月	3	37	2	0	115	0	4	431	588	25	23
1月	11	46	8	0	18	0	3	366	449	21	21
2月	7	62	31	0	187	0	3	536	823	24	34
3月	56	82	21	0	40	24	4	424	647	27	24
合計	725	1,851	365	186	730	57	44	7,329	11,243	308	37

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

① 第34回特別展

「道北の湿原」

とき 7月2日～8月28日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 100点

内容 名寄近隣のピヤシリ湿原と松山湿原など高層湿原の成り立ちや地形、植物の特徴を中心に湿原の自然環境についての紹介と、泥炭地を開拓した農業の歴史を振り返った。

主催 名寄市北国博物館



協力 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部・雨龍研究林、堀田清、(株)植物エネルギー、小畑貴博、なよろ野の花の会

②第35回特別展

「北風磯吉が語ったナヨロアイヌ」

とき 1月14日～2月12日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 123点

内容 明治初期に生まれ名寄地方のアイヌ文化の伝承者である北風磯吉の生涯や北風が残した民具や当館所蔵のアイヌ資料を展示するとともに内淵地区の変遷を紹介した。

主催 名寄市北国博物館

～企画展～

①及川幸雄絵画展～屏風絵の世界～

とき 4月9日～4月20日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 13点

内容 下川町在住の画家 及川幸雄氏が農

業の傍ら北国の自然をモチーフに描いた屏風絵などの油彩画を展示した。

主 催 及川 幸雄

②野外植物展

と き 4月22日～5月22日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 85点

内 容 なよろ野の花の会会員による身近な植物を素材にした押し花、リース、染色作品などを展示し、地域の野外植物の魅力を伝えた。

主 催 なよろ野の花の会

③北国風景画同好会「風花」作品展

と き 5月28日～6月26日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 66点

内 容 博物館を拠点に活動する北国風景画同好会風花会員が名寄の風景を描いた作品を展示した。

主 催 北国風景画同好会「風花」

④「北海道中央高地の山々」

と き 9月3日～10月16日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 55点

内 容 旭川市在住の森脇啓好氏がこれまで撮影した大雪山系と十勝岳連峰を大判モノクロ写真で紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 森脇 啓好

⑤「オーロラ～天空の神秘～」

と き 10月22日～11月27日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 30点

内 容 極地方で観測される神秘的なオーロラの姿を市民が撮影した写真で紹介するとともに発生の仕組みを解説した。

主 催 名寄市北国博物館

⑥「樹木染めとアイヌ文様刺繍作品展」

と き 11月3日～11月13日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 15点

内 容 体験講座の参加者による作品展として開催し、エコバックと糸を染め、アイヌ文様を施した作品を学びの成果として披露した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 長内 美智子 石原 祥子

⑥「なつかしの建物・街並み～昭和から平成へ」

と き 12月3日～1月8日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 68点

内 容 昭和50年頃に撮影した公共施設や商店街を、現在の同地点の様子と比較展示し、市民生活の変化を紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

⑦冬の室内遊び展

と き 12月23日～2月12日

ところ 北国博物館ラウンジ

展示数 40点

内 容 畳を敷いた室内風の空間で、昔から伝わるすごろくやカルタなどの室内遊びを親子で楽しんでもらった。

主 催 名寄市北国博物館



⑧ひな人形展

と き 2月23日～3月5日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 19点

内 容 市民から寄贈を受けた大正～昭和
 期のひな人形を展示し、ひな祭りの
 始まりなどその成り立ちを紹介し
 た。
 主 催 名寄市北国博物館

(博物館 15名)

10月 8日 昔のおやつ作り

(博物館 13名)

11月12日 ナチュラルクラフト作り

(博物館 10名)

12月10日 キャンドル作り

(博物館 14名)

⑨ 棚橋美術教室作品展

と き 3月4日～3月12日
 ところ 北国博物館ギャラリーホール
 展示数 43点
 内 容 美術教室に通う子供たちが制作し
 た感性豊かな絵画や工作などを展
 示した。
 主 催 棚橋美術教室

⑩ 平成28年度新着資料展

と き 3月11日～4月2日
 ところ 北国博物館ギャラリーホール
 展示数 56点
 内 容 平成28年度に市民から寄贈を受け
 た資料を分野ごとに展示し、寄贈者
 への感謝の意を表した。
 主 催 名寄市北国博物館



② 初夏の自然探訪会

と き 6月5日
 ところ 下川町五味温泉体験の森
 参加者 13名
 内 容 なよろ野の花の会会員指導のもと初
 夏の植物を中心に自然観察を行った。
 指 導 なよろ野の花の会

2) 自然観察会

① 「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日
 ところ 市内一円および近郊
 参加者 延147名
 内 容 子供達に身近な自然に触れても
 らいながら、自然の正しい知識を身
 につけてもらうためや土曜の午前
 を有意義に過ごしてもらうため開
 催。
 主 催 名寄市北国博物館
 共 催 道北自然観察指導員会

③ 松山湿原観察会

と き 7月23日
 ところ 美深町仁宇布松山湿原
 参加者 25名
 内 容 特別展「道北の湿原」の関連事業と
 して前夜の講演会とも連動し、高層湿
 原の植物を観察した。
 指 導 堀田 清 (北海道医療大学准教授)
 協 力 なよろ野の花の会

④ コウモリ観察会

と き 8月9日
 ところ 北国博物館周辺
 参加者 52名
 内 容 夜行性のため目にする機会の少な
 いコウモリについて、参加者に捕獲
 調査に立ち会ってもらい生態につ
 いて学んだ。
 講 師 オサラッペ・コウモリ研究所
 代表 出羽 寛

■ 開催日程 ■

5月14日 春を探しに行こう
 (健康の森 10名)
 6月11日 朝日ヶ丘観察会
 (士別市朝日町 15名)
 7月 9日 松山湿原観察会
 (美深町 13名)
 9月10日 親子野外料理

協 力 道北自然観察指導員会

⑤ウチダザリガニバスターズ&川の水質調べ

と き 8月10日

と ころ 天塩川・北国博物館

参加者 11名

内 容 子どもを対象に、北海道で生息域を拡大する外来生物ウチダザリガニについて学び、捕獲から計測・駆除までを体験した。

主 催 名寄市職労自治研推進委員会

共 催 福田水文センター

⑥母子里紅葉観察会

と き 10月16日

と ころ 幌加内町北母子里

参加者 20名

内 容 晩秋の道北地方の針広混交林の中で紅葉ときのご類の観察を楽しんだ。

指 導 なよろ野の花の会

協 力 北海道大学雨龍地方研究林

⑦杉並・名寄児童自然体験交流事業

と き 12月27日

と ころ 北国博物館

参加者 杉並区児童25名・名寄市児童17名

内 容 交流自治体・杉並区の児童が冬の名寄を訪れ、雪の森でスノーシュー、カーリング体験などを通じて交流した。

指 導 道北自然観察指導員会

⑧森のたんけん隊2016冬

と き 1月12日～13日

と ころ 北海道大学雨龍地方研究林

参加者 29名

内 容 幌加内町母子里において冬の樹木観察やイグルー作り、宝探しなど冬の森と雪に親しむ活動を行った。

主 催 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター／幌加内町教育委員会／名寄市北国博物館

3) 講習会

①樹木染めとアイヌ文様

と き 9月27日・10月18日

と ころ 北国博物館整理室及び講堂

講 師 長内 美智子 石原 祥子

参加者 延べ31名

内 容 2回連続講座でクルミやキハダなど身近な樹木で糸とエコバックを染め、アイヌ文様刺繍を施しアイヌ文化の一旦に触れながら手作りの楽しさを学んだ。

主 催 名寄市北国博物館



②冬休み体験教室

「アイヌ文様でスタンプを作ろう」

と き 1月11日

と ころ 北国博物館講堂

参加者 4名

内 容 冬休み児童体験教室としてアイヌ文様の種類などについて学びながらアイヌ文様の彫刻を体験した。

主 催 名寄市北国博物館

③体験教室「雪と遊ぼう！」

と き 3月4日

と ころ 北国博物館周辺

参加者 28人

内 容 イグルー作りやアイスクリーム作りなど雪と寒さを利用した北国ならではの活動プログラムを通じ、子どもたちに雪に親しむ機会を提供した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 道北自然観察指導員会

4) 講演会・講座

①特別展開連講演会

「松山湿原の四季」

と き 7月22日

ところ 北国博物館講堂
講師 堀田 清 (北海道医療大学准教授)
参加者 32名
内容 特別展「道北の湿原」の関連企画として開催し、松山湿原の調査を続け書籍も出版している堀田氏が撮影した写真を中心に松山湿原の植物や魅力について講演を受けた。
主催 名寄市北国博物館



②「オーロラの謎～その発生をアラスカで捉えた」
とき 10月29日
ところ 北国博物館講堂
講師 福田 正己 (北海道大学名誉教授)
参加者 20名
内容 企画展「オーロラ写真展」の関連企画としてアラスカ大学で北極圏の環境変動を研究された福田氏が撮影した写真を見ながらオーロラ発生の仕組みを学んだ。
主催 名寄市北国博物館

5) 特別企画

①ゴールデンウィーク企画
「博物館であそぼう！」
とき 4月29日～5月8日
ところ 名寄市北国博物館
参加者 1,422名
内容 木製玩具や紙工作コーナー、バルーンアート体験や動物と触れ合うミニ動物園など家族で博物館に親しむ機会を提供した。
主催 名寄市北国博物館
協力 鈴岡啓佑、名寄自動車学校、名寄市立大学地域交流センター、名寄高校

ボランティア局、長谷川定雄、川口昭子

②ロビーコンサート
「木管アンサンブル テール・デュ・ノール」
とき 6月28日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
参加者 126名
出演 テール・デュ・ノール
主催 北北海道国際文化交流会

③コンサート「新型’Sライブ」
とき 11月5日
ところ 北国博物館講堂
参加者 23名
出演 町田 拓哉 古館賢治
主催 新型’Sライブ実行委員会

④雪あかりコンサート2017
とき 2月18日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
参加者 102名
出演 オカリナ ピーヴァ
内容 雪あかりを博物館の窓辺に灯しながらコンサートを開催し、利雪親雪の理念普及とオカリナの美しい音色を楽しんでもらった。
主催 名寄市北国博物館

3. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会
設立年度 昭和51年12月25日
会長 中田 一良
会員数 39名
事務局 〒096-0063名寄市宇緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575
〔平成28年度の事業〕
4月20日 平成28年度定期総会(紅花22名)
4月21日 冬囲いシート撤去作業指導 (3名)
4月24日～10月16日
日曜祝日巡視及び保守作業 (延66名)
5月 7日 一斉清掃作業 (11名)
6月27日～6月30日 キマロキ塗装工事
マックレー車、ロータリー車(延20名)
10月22日 冬囲いシート掛け作業指導(4名)
〔ミニエクスプレスなよろ号 貸出実績〕

- ① 7月 3日 名寄駐屯地創立記念行事
- ② 8月 7日 森と匠の村ふるさとまつり
- ③ 8月13日 下川日本一ちっちゃな縁日
- ④ 8月21日 なよろ産業まつり
- ⑤ 9月17日 商店街あそびの広場

2) 名寄野鳥の会

設 立 昭和56年5月8日
 会 長 佐藤 明
 会 員 数 26名
 事 務 局 〒098-1216 下川町上名寄355
 水間 秀文 (01655)4-4265

[平成27年度の活動]

4月28日 定期総会 (市内 9名)
 連絡紙:「さえずり」休刊

3) なよろ野の花の会

設 立 昭和58年11月10日
 会 長 上野 紘一
 会 員 数 24名
 事 務 局 〒096-0036 名寄市西6条北2丁目
 上野 紘一(01654)3-3428

[平成28年度の活動]

4月10日 観察会及び定期総会
 (北国博物館 12名)
 4月22日～5月22日 野外植物展(博物館)
 5月22日 早春の植物観察会(美深町10名)
 6月 7日 春の植物観察会(健康の森 9名)
 6月 5日 初夏の自然探訪会 博物館共催
 (下川町 五味温泉 12名)
 7月17日 夏の植物観察会(西興部村10名)
 7月23日 松山湿原探訪会(美深町25名)
 9月 4日 秋の植物観察会(西興部村 9名)
 10月16日 紅葉観察会(幌加内町 20名)
 10月23日 秋の植物観察会(砺波ヶ丘9名)
 11月23日 学習会親睦の集い(紅花 17名)
 連絡紙:「パイタウシ」245号～251号

4) 道北自然観察指導員会

設 立 平成4年2月29日
 会 長 佐藤 源嗣
 会 員 数 35名
 連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
 名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成28年度の活動]

3月15日 定期総会 (びすとろ 12名)

5月～12月の第2土曜日

小さな観察クラブ(市内、他 延43名)
 5月26日 子育てサークルたららん春を探す
 森のおさんぽ会(博物館周辺5名)
 7月26日・27日 へっちゃLAND支援
 (健康の森・九度山 7名)
 8月 9日 コウモリ観察会協力
 (北国博物館 12名)
 12月27日 杉並・名寄自然体験交流事業
 スノーシュー体験支援(北国博物館 10名)
 3月 4日 体験教室「雪と遊ぼう!」支援
 (北国博物館 5名)



5) 北国風景画同好会「風花」

設 立 平成14年1月26日
 会 長 菊地 利明
 会 員 数 32名
 連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
 名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成28年の活動]

1月24日 総会・風景画教室
 2月28日 第2回 〃
 3月27日 第3回 〃
 4月24日 第4回 〃
 5月22日 第5回 〃
 6月20日 第6回 〃
 スケッチ研修 士別市
 7月24日 第7回 〃
 8月26日 第8回 〃
 9月25日 第9回 〃
 10月23日 第10回 〃
 11月27日 第11回 〃
 花の絵勉強会11回開催延べ124名
 5月28日～6月26日 第24回作品展
 (北国博物館 66点出展)
 11月 1日～3日 市民文化祭参加
 (文化センター 19点出展)
 連絡紙:「風花」通信138～148号